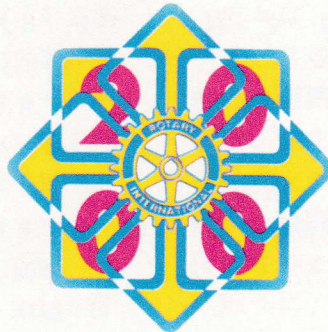




THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

ROTARY 2000:
ACT WITH
CONSISTENCY
CREDIBILITY
CONTINUITY



ロータリー2000:

活動は—堅実、
信望、持続

1999~2000年度 国際ロータリーのテーマ

第606回 平成11年 8月20日(金)

〔本日のプログラム〕

- | | |
|-------------|---|
| 1. 点 | 鐘 |
| 2. ロータリーソング | |
| 「奉仕の理想」 | |
| 3. 食 | 事 |
| 4. 会長の時 | 間 |
| 5. 幹事報 | 告 |
| 6. 委員会報 | 告 |
| 7. 点 | 鐘 |

次回予告

★ 8月27日(金)
理事、役員会
クラブフォーラム

★ 9月3日(金)
ガバナー公式訪問

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週金曜日(12:30~13:30)	会長	福井 輝文
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	梶田與之助
事務局	宮崎郡佐土原町大字下郷河3887-17	幹事	恒吉 正志
	☎880-0212	会計	林 厚雄
	TEL.及びFAX 0985-73-7170	会費帳	池田 仁志

第 6 0 5 回例会記録

(1999. 8. 1)

☆会長の時間

会長 福井 輝文君

皆様 お早うございます。

第605回の例会です。

今回は、県下一斉の道路愛護デー清掃奉仕活動のため、8月6日と振替例会となります。

早朝6時、佐土原町役場の駐車場に、各団体が集合し、役場職員の指示に従い、例年通りの国道10号線 佐土原バイパスの駐車場で、清掃作業を開始しました。

瓶、空き缶、ビニール袋、等々ゴミ捨て場と化した駐車場の清掃、約1時間程で沢山のごみの山でした。

マナーのなさに呆れながらの作業になりました。

人の迷惑を顧みない一人一人の公德心の欠如がこの様な行動を平気でおこしているのです。

何とか考えていきたいものと、つくづく考えさせられる一時でした。

会員の皆さん、19名の参加でした。

早朝から、暑い中、本当にご苦労様でした。



☆幹事報告

幹事 恒吉 正志君

例会変更及び休会通知

- 8月13日(金)はお盆のため、特別休会
8月20日(金)は『納涼例会』のため、時間 18:00に変更
宮崎西 RC
- 8月18日(水)は『納涼懇親会』の為、時間 18:00 ~ [] に変更
場所 ホテルフェニクス屋上ビアガーデン [] に変更
宮崎北 RC
- 8月23日(月)は『納涼懇親会』の為、時間 18:30 ~ [] に変更
場所 龍宮エアラインホテル [] に変更
宮崎東 RC
- 8月12日(木)は「お盆」のため、特別休会
宮崎中央RC
- 8月16日(月)は「お盆」の為特別休会
宮崎南 RC

ガバナー・エレクト事務所開設のご案内

ガバナー・エレクト事務所が下記の通り開設されましたので、お知らせいたします。

- 開設日 1999年8月2日(月)
- 所在地 〒899-5213

鹿児島県姶良郡加治木町朝日町187 性徳寺内

☎ (0995) 62-8008

☎ (0995) 62-8007

- 執務時間 午前9:00~午後5:00(日・祝は休みます)

2000年7月1日よりガバナー事務所にかわります。

☆出席報告

委員長代理 田村勝二君

会 員 数	26名
例会出席者	19名
出席率	73%
マークアップ者数	2名
修正出席率	81%
欠席者名	伊藤、加藤、江崎、林(卓) 柳田

☆社会奉仕委員会

委員長 徳丸彰一君

道路愛護デー参加のお礼

8月1日(日)早朝6時から、佐土原町内の道路清掃に福井会長以下、20名の多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

大変蒸し暑い朝でしたが、ボランティアでいい汗を流し、後はすがすがしい、いい気持ちで帰宅できました。

皆さん、大変ご苦労さまでした。

☆道路愛護デーに 寄せて

浜田松太郎君

今年も県が提唱する『新ひむかづくり運動』の一環としての道路清掃が、各種団体に呼びかけ、約1000名参加して実施されました。

8月1日 午前6時、役場集合、当日の天候は曇りでしたが、雨が降らず幸いでした。

始めに、戸敷正町長より、道路愛護についての主旨説明があり、次いで、新ひむかづくり佐土原町委員長の挨拶、担当職員の清掃道路区域の説明後、手袋とゴミ袋を手渡され、目的地に直行。

我々は、例年通り、国道10号線佐土原バイパスの自動車休憩所を中心として、付近の道路上に投げ捨てられている、空き缶、燃えないゴミ、その他一般ゴミを拾い夫々のビニール袋へ入れるのですが、僅か1時間足らずの間に、何れの袋も満杯になりました。

思うに、よくもまあ平気でこんなにゴミを捨てられるものだなあ…と呆れるばかりでした。

モラルと言うか、公德心の欠如等、こんな事では、これから先の日本は、国際社会の1員として21世紀をうまくクリアして行くことは不可能ではないでしょうか。

来年は宮崎市に於いて、サミットの外相会議が開催されます。

こんな事では、前途が思いやられて、情けないとおもうのは、私一人の思い過ごしでしょうか。

車内で出たゴミは必ず持ち帰る!!という習慣を身につけたいものですね。

外国、特にシンガポール、中国辺りでは街中を汚す者に対して、罰則が厳しいと聞きます。

当日は皆様本当に御苦労様でした。

平常例会でもこんなに沢山の出席があればよいな…と思いました。

「奉仕の心」とは、第三者に感謝されて喜ぶことではなく、又誰かに認めてほ

しいと言う気持ちがある以上、人間としてまだ小さく、未完の域ではないでしょうか。

「奉仕の心」とは「無限の愛」が原点でなければならないと思う、今日この頃です。

☆ R 情報委員会

委員長 垂水敏雄君

8月は会員増強及び拡大月間です。

	1997年	1998年	1999年
クラブ数			
日本	2,236	2,262	2,279
世界	28,284	28,531	29,367
会員数			
日本	130,809 (1,433)	131,674 (1,774)	125,954 (2,004)
世界	1,193,681	1,193,376	1,188,816

*データは各4月末現在 ()内は女性

会員増強・拡大は私達のロータリーの永遠の繁栄と、より多く世界に貢献できる力の源として、一瞬たりとも怠ってはならないテーマであります。

国際ロータリー発行の会員増強・拡大に関する資料では、これを企業の繁栄・拡大に例えて、もしロータリーが企業だったら貴方はどうしますかと問いかけています。企業は常に拡大・繁栄を目指し、優秀な人材を求め続け、企業の弱い部分を補充し、社員教育によって強化し、社

員の幸福と地域社会への貢献を求め続けるのが当然のこととして行われています。

ところが、企業の拡大・繁栄に関しては秀でた才能と経験を持っておられるロータリー会員の方々が、ことがロータリーになると、まるで違う世界の人のように、それらの能力をどこかへ忘れ去っているように見えると言っています。

会員増強を語る時、よく量と質の問題が取り上げられます。では、既存のロータリアンは、未入会の人々と比較してロータリアンとして明らかに適正な人材と言えるのでしょうか。良質なロータリークラブを形成するのは、新入会者ではなく既存会員である私達の責任として認識すべきだと思います。

良質なロータリアン、即ち、ロータリーの心を良く理解し、奉仕の実践のできる人になるためには、クラブ会員との親睦を基本にしながら、ロータリーを惚れ抜くまでにならなければいけないと示唆するパスト・ガバナーもおられます。

以上は第2730地区ロータリー情報委員長竹下 巖氏の書簡から要約したものです。8月8日の県中部分区ロータリー情報委員長会議で、各クラブとも竹下委員長の意を汲み、何らかの方法で会員の皆さんにお伝えしてはということになりましたので、参考にしていただければ幸いです。